



夏休み預かり保育第2弾は調理実習です。6月に年中長児が畑の野菜を使ってカレーを作ってくれました。その時に「作りたかった」という年少児の思いと「また作りたい」という年中長児の思いに応えることになりました。相談会では、「またカレーがいい」「1度カレーは作ったから今度はハヤシがいい」と意見が割れてしまいました。しかし、「やっぱりカレーは1度作ったから今度はハヤシを作りたい」とカレーづくりを希望していた子たちもハヤシ作りに同調しました。「前の時(昨年度)はアイスも作ったよね。やっぱり夏はアイスがいいよ。畑の野菜でサラダも作ったらどう?」とたくさん意見が出ました。そして、メニューがハヤシライス・フルーチェアイス・野菜サラダに決まりました。



「おいしいハヤシつくろぞ!がんばろぞ!」
「えいえいおー!」意気込みはばっちりです。



3歳児も調理に挑戦。「きるときはねこのてだよ」と真剣です。「がんばって」と見守る年長児年中児から声援が送られていました。

すごいね。
がんばって

あついから
きをつけて

みんなみて!
いろいろかわってきたよ

やったー!
できたよ



おいしそう



当日は、年上の子たちの様子を見てまねて3歳児も調理に挑戦しました。“前回みんなと一緒にやりたかった”その気持ちに応えた結果、みんながとても喜んで行い楽しむことができました。「人参は固いな」「ジャガイモは切りやすい」「玉ねぎは目が痛くなる」「肉は切りにくい」などと経験しながら感じたことを伝える子どもたちでした。自分で調理したものは、特別な隠し味があったのでしょうか。「みんなでたべるとおいしいね」「おかわりしよう」「私が切った人参おいしい!」などと夢中になって食していました。食後は休憩をとってから、思い切り水遊びを楽しみました。



やったなあ!
それ!いくぞ。
まけないよ。
水かけ遊びに夢中
です。



ウォーターすべりだいちょっ
とこわいけれどさいこう!
わたしもやりたい!